



## グローバル展開と顧客価値最大化に向けた 新たな挑戦

弊社は企業価値向上と成長戦略の加速を目的に、株式会社アドバンテッジパートナーズ（以下、AP）様と事業提携を開始しました。これに伴い、第三者割当による新株予約権および転換社債型新株予約権付社債の発行を決議し、総額 37.5 億円の資金調達を進めています。

AP 様の支援を受け、①品質・コスト・納期（QCD）の強化、②北米・欧州を中心としたグローバル展開、③メンテナンスソリューション強化による顧客生涯価値（LTV）の最大化を推進。製品販売にとどまらず、アフターサービスや提案型営業を強化し、世界市場で確固たる地位を築きます。

変化をチャンスに変える弊社の挑戦に、  
ぜひご期待ください。

《 総務部 IR・広報 G 来栖 》



## 期待いっぱい、有意義な内定式

10月1日に大阪本社にて、2026年4月入社予定者に向けた内定式が行われました。

内定式では、岡田社長からの祝辞の後に、内定証書授与を行いました。そして内定者による自己紹介と入社までに挑戦したいことを発表していただきました。初めての海外旅行や資格取得など、様々なことを語ってくれて個性が出ていました。

内定式では緊張した面持ちでしたが、その後の昼食会や先輩社員との座談会を通していくうちに緊張も和らぎ、とても和やかな雰囲気になりました。

私にとって、初めての後輩である皆さんと来年の4月から一緒に働くことを楽しみにしています。

《 総務部 村木 》



Overseas Division >

## オカダアイオンタイランドのご紹介

オカダアイオンタイランドは、アユタヤに本社・サービス工場を構えています。総勢 23 名にて、販売、アフターセール、修理をタイ全土のお客様に提供しております。主力製品は油圧ブレイカで、販売からショベルへのブレイカ配管や共用配管等、各種配管の取り付けまで行っています。

また、タイの解体では珍しい大割機や日本国内では取り扱いのないパイプロハンマーなど幅広いアタッチメントを販売し、様々な現場で活躍しています。（パイプロハンマーとは、洪水対策の土留めするために土管を埋め込んだり、矢板を地中に打ち込み・引き抜きするアタッチメントです。）

お客様に支えられながら設立 4 年を超えました。これからもタイの解体、建設、林業等、様々な産業の発展と共に、多様なアタッチメントや高品質のサービスを提供して参ります。社員一同、お客様への感謝とオカダブランドに誇りを持って、精進いたします。

《 オカダアイオンタイランド 湯川 》



パイプロハンマー▶

OKADAの「今」をお届けします

# AIYON *News*

Vol. **60**

Jan 2026







## 2025 林業展

森林・林業・環境機械展示実演会

Exhibitor >

10月5日（日）～6日（月）の2日間、宮城県仙台塩釜港（石巻港区）雲雀野地区にて行われた「みやぎ 2025 森林・林業・環境機械展示実演会」（林業展）は、おかげさまで多くのお客様にお越しいただき大盛況のうちに終了いたしました。ご来場いただいた、すべてのお客様に厚く御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

会期2日目は、前夜の降雨による影響で実演が中止となり、楽しみにされていた方々にはご迷惑をお掛けしたことをお詫び申し上げます。会期1日目に行った実演の様子をYouTubeにアップロードしていますので、ご参考にしていただけますと幸いです。弊社は、今後ともより良い製品を皆様にご提供できるよう精進してまいりますので、ご支援賜りますようお願い申し上げます。



▲実演動画

NANSEI NEWS >

### 【月刊誌 機械化林業へ掲載】

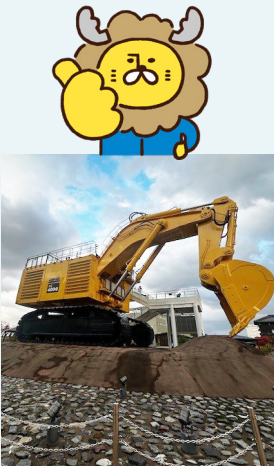
南星機械が『月刊誌 機械化林業』11月号に掲載されました。記事では「賢くてシンプルな機械の実現を目指す」という見出しのもと、グループ参入後の取り組みやプロセッサ開発の背景、グループ間交流への期待などが紹介されています。弊社ではこうした交流をさらに深めるため、定期的に技術交流会を開催しており、先日もグループ3社の技術者が南星機械に集まり、最新技術や課題解決に向けた意見交換を実施しました。今後も技術力向上と魅力ある製品開発に努めてまいります。《 南星機械 広岡 》



機械化林業 864号 2025年11月

### 株式会社タガミ・イーエクス様の製造現場見学

石川県にある株式会社タガミ・イーエクス（以下、タガミ・イーエクス）様を訪問し、製造現場の最前線を見学いたしました。最寄りの小松駅に降り立つと、大手建機メーカーの巨大ショベルカーが出迎えてくれました。タイヤだけでも私の身長を優に超える迫力がありました。そして駅から車で移動し、先方の工場群へ向かいました。周辺にある4つの工場を丁寧にご案内いただき、製品が生まれる過程を間近で拝見することができました。さらに、大手建機メーカーのホイールローダーに搭載されるブームは、全てタガミ・イーエクス様で製造されているとのこと、工場内には大小さまざまなブームが並び、その光景は圧巻でした。加えて、自動溶接機械が稼働している様子も見学でき、その高度な技術と効率化への取り組みに驚かされました。《 営業部 池田 》



Exhibitor >

### 【阿見デモセンターで林業機械の合同実演会】

株式会社諸岡（以下、諸岡）様と弊社（東京本店）は11月27-28日、林業機械の合同実演会を茨城県阿見町のデモセンターにて開催いたしました。弊社はローラ式プロセッサ：NPG-40R、木材グリップル：NWG-130RV SQ仕様、油圧オートカプラ：ALSQ120、サイレント与作：OMC-170PG、木材破砕機：SRS-475Cなどの実演を1日2回行い、お客様には実演後、実際に体感試乗していただき機械の性能や使い易さを感じて頂きました。この実演会は、九州、北海道に次いで3回目の開催で、両社の主力製品を取り揃え、製品紹介をいたしました。ご来場のお客様は、関東地区をはじめ新潟、長野県からも足を運んでいただき、400名近くの来場者数となり、大盛況のうちに終了いたしました。また林業機械や環境機械の注目度の高さを感じました。《 PR戦略室 小原 》



ご来場のお客様が実際に機械を試乗していただき体感頂いた事が一番の収穫で、多くの意見や引合いのお話をいただいた事で今後の営業活動に繋がりました。また中古機の即売もあり、ご成約を頂いた事は感謝の気持ちでいっぱいです。

今後も諸岡様と協業した実演会を新たな地域で開催の予定もありますので、その際は改めてご案内申し上げます。ご来場頂いた皆様、誠にありがとうございました。諸岡様、2日間お世話になりました。《 東京本店 井上 》

### SRS-475C の紹介

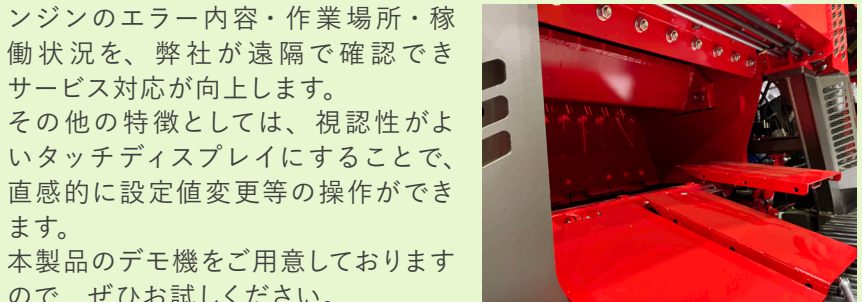
中低速回転破砕機 BIGBASS は、強力な破砕力で廃棄物の細分化・減容化に貢献します。その中でSRS-475C(質量13.5t、エンジン出力129kW)は、弊社取扱いの中で最小レンジに位置し、メンテナンス性を重視するため、設計から製造まで一貫した自社生産を行っております。破砕シャフトの交換は、ホッパーフロント部のみの分解で可能とし、開閉式ボトムホッパーにすることでブレイカーバーの点検を容易にしました。また、分割式サイドコームを採用することで摩耗の程度によって前後を入れ替え、効率的な運用に貢献します。さらに VisionLink を搭載したことでエ



【SRS-475C】



破砕シャフト・サイドコーム



開閉式ボトムホッパー